

保護者用 (7月上旬～7月中旬回収)

平成29年度 岐阜県立飛騨高山高等学校(通信制課程) アンケート結果

各項目について、A～Eの該当する覽に○印をつけてください。

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

対 象	人数	回収数	回収率
未成年生徒 保護者	69	45	65.2%

通 番	項 目	A	B	C	D	E
学 校 育 経 方 営 針	1 教育方針「心身ともに健やかで、より豊かな人間性と生きる力を備えた生徒の育成を目指す」に共感できる。	25	16	1	0	3
		91%		2%		7%
	2 学校は、「創造性にあふれ、明朗快活で心豊かな人間性を養う」よう努めている。	16	23	2	0	4
		87%		4%		9%
学 校 育 経 方 営 針	3 子どもはよろこんで学校に行っている。	14	18	10	3	0
		71%		29%		0%
	4 単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。	17	22	4	0	2
		87%		9%		4%
家 庭 と の 連 携	5 学校の教育方針や指導内容を保護者に分かりやすく伝えている。	18	21	3	1	2
		87%		9%		4%
	6 学校からの連絡文書等は、保護者に確実に届けられている。	29	16	0	0	0
		100%		0%		0%
	7 学校は、保護者が授業や学校行事等を参観する機会をよく設けている。	15	24	3	0	3
		87%		7%		7%
	8 学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応してくれる。	19	21	3	0	2
		89%		7%		4%
家 庭 と の 連 携	9 学校は、ホームページ等を用いて、保護者へ様々な情報を速やかに伝えている。	22	19	1	0	3
		91%		2%		7%
	10 学校は、部活動後援会等の徴収金について、その予算や決算、経費の執行内容を詳細に公表している。	17	14	1	1	12
		69%		4%		27%
家 庭 と の 連 携	11 一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	32	7	4	0	2
		87%		9%		4%
	12 学校から発行されている「通信」等をとおして、主体的に行動し、決定できる能力の育成を図っている。	17	20	4	0	4
		82%		9%		9%
教 職 員	13 学校を訪問したり、電話をした時の学校職員の対応(明るい挨拶や丁寧な話し方)が適切である。	25	17	1	0	2
		93%		2%		4%
	14 職員は、学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校作りの意気込みが感じられる。	17	22	2	0	4
	87%		4%		9%	
教 職 員	15 教職員は面接指導を通して学力が向上するように指導している。	17	21	3	0	4
		84%		7%		9%
	学 習 指 導	16 学校は、生徒が意欲的に取り組むように面接指導等を工夫し、生徒の理解を高めようと努力している。	16	20	2	0
		80%		4%		16%
学 習 指 導	17 学校は、スクーリングや面接指導等で、一人一人の能力に応じた指導を行っている。	20	17	5	0	3
		82%		11%		7%
進 路 指 導	18 学校は、進路説明会等、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	14	21	3	0	7
		78%		7%		16%
進 路 指 導	19 学校は、生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしてくれる。	13	19	3	0	10
		71%		7%		22%

通 番	項 目	A	B	C	D	E	
生徒指導	20	学校は、生徒をよく理解していて、生徒に合った生徒指導をしている。	16	18	5	0	6
			76%		11%		13%
	21	学校は、社会人としてのマナーを身につけさせようとしている。	16	17	3	1	8
			73%		9%		18%
	22	学校では個々の生徒の相談に対して、適切な指導を行っている。	16	15	3	1	10
		69%		9%		22%	
23	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	13	16	1	1	14	
		64%		4%		31%	
24	学校は、体罰防止に努めている。	19	15	1	1	9	
		76%		4%		20%	
安全管理	25	学校は、生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止など安全指導をしている。	16	19	1	0	9
			78%		2%		20%
26	地震や台風などの場合の対応について、生徒や保護者（地域）に対策マニュアルが知らされている。	26	11	1	1	6	
		82%		4%		13%	
学校行事	27	学校は、外部講師の講演や体験活動など、面接指導以外の学習の機会を多く設けている。	20	19	1	0	5
			87%		2%		11%
	28	学校は、生徒の成長の糧となるような学校行事（球技大会・文化祭など）を行っている。	28	16	0	1	0
			98%		2%		0%
	29	学校では、部活動が活発に行われている。	12	20	4	0	9
		71%		9%		20%	
30	学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	23	16	1	0	5	
		87%		2%		11%	
31	学校は、社会に貢献する活動の大切さを教えている。	14	21	2	0	8	
		78%		4%		18%	
学校独自項目	32	飛騨高山高校通信制は、この地域になくてはならない重要な存在である。	41	2	0	0	2
			96%		0%		4%
	33	学校は、生徒にとってよりよい人間関係を学ぶ場となっている。	29	12	1	0	3
			91%		2%		7%
	34	学校は、個別スクーリングや夜間学習会など、個別指導にも力を入れている。	29	16	0	0	0
		100%		0%		0%	
35	学校が発行する「ご家庭の皆様へ」「飛騨通信」「クラス通信」などは、学校の様子を知るのに役立っている。	35	8	0	0	2	
		96%		0%		4%	
36	レポートに対する添削指導は、適切におこなわれている。	29	13	2	1	0	
		93%		7%		0%	
合 計		745	612	81	12	170	
		84%		6%		10%	

37 自由記述

- ・前向きに努力している姿があり、子どもも生き生きしており、大変うれしく思っているし、ありがたく感じています。
- ・再提出のテストが再提出の前々日に返されたとのことがあり、仕事をしているためもう少し余裕をもって返してほしい。
- ・先生方も大変だとは思いますが、授業は生徒たちが楽しく分かりやすい事が大切だと思います。定時や通信から生徒たちが離れる事無き様よろしくお願いします。
- ・レポートを提出する為登校した際、「会議中」の為、職員室に入れず、レポートを提出できなかったことが多々あったようです。できれば、レポート提出のポストを廊下に出して頂く等対応をお願いします。
- ・ある教科でレポートの分からない所のヒントが書かれていない事があったり、ヒントが難しいそうです。
- ・認識不足であったが、レポートの提出方法の理解ができてなかったため、もう少し教えて頂くと良かった。
- ・子どもの字も先生にとって読むのに大変苦労されていると思います。再提出するため先生の書かれた字を見ると、読めない、解答に苦労する事が多々ありました。

平成29年度 岐阜県立飛騨高山高等学校(通信制課程)アンケート結果分析

保護者用 (7月上旬「ご家庭の皆様へ(夏号)」と共に郵送、7月中旬回収)
各項目について、A～Eの該当する覧に○印をつけてください。

- A : よくあてはまる
- B : ややあてはまる
- C : あまりあてはまらない
- D : まったくあてはまらない
- E : わからない

※ABを肯定的評価、CDを否定的評価とする。番号は、本年度の質問項目の番号である。

対象	人数	回収数	回収率
未成年生徒 保護者	69	45	65.2%

<肯定的評価上位5項目>

番号	項目	本年度	昨年度
6	学校からの連絡文書等は、保護者に確実に届けられている。	100%	83%
34	学校は、個別スクーリングや夜間学習会など、個別指導にも力を入れている。		91%
28	学校は、生徒の成長の糧となるような学校行事(球技大会・文化祭など)を行っている。	98%	98%
32	飛騨高山高校通信制は、この地域になくてはならない重要な存在である。	96%	100%
35	学校が発行する「ご家庭の皆様へ」「飛騨通信」「クラス通信」などは、学校の様子を知るのに役立っている。		98%
13	学校を訪問したり、電話をした時の学校職員の対応(明るい挨拶や丁寧な話し方)が適切である。	93%	89%
36	レポートに対する添削指導は、適切におこなわれている。		91%
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、自由記述欄を設けたところ、忌憚のないご意見を頂けた。今後も、保護者の意見を伺い学校と保護者が連携を図り、より良い通信制教育を進めていきたいと考えている。 ・飛騨地域に唯一の公立通信制として、地域の期待に応えられるよう、学校・保護者・地域が三位一体となり、通信制教育を進めていくことが求められている。 ・今年度から実施している「水曜スクーリングの対応」などの成果を感じ、さらに個別指導を重点に進めていきたいと考えている。 			

<否定的評価上位5項目>

番号	項目	本年度	昨年度
3	子どもはよろこんで学校に行っている。	29%	19%
17	学校は、スクーリングや面接指導等で、一人一人の能力に応じた指導を行っている。	11%	9%
20	学校は、生徒をよく理解していて、生徒に合った生徒指導をしている。		9%
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は否定的評価で10%を超えるものが6項目あったが、本年度は3項目に減少した。 ・通信制教育の根幹である面接指導について、一層の充実と個に応じた指導の改善のあり方に更なる工夫が求められている。 ・個々の生徒への対応は、生徒理解の上に、個に応じた指導を進めていくことが求められている。 			

<「わからない」との評価上位5項目>

番号	項目	本年度	昨年度
23	学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	31%	38%
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の「わからない」評価が30%を超えたのは5項目であったが、本年度は1項目と大幅に減少した。 ・学校の情報が保護者に届いていないことがあり、今後の広報活動(HPや通信など)をさらに有効に活用していきたい。 ・いじめの対応については、「いじめ防止基本方針」に基づき全職員が全ての教育活動の中でアンテナを高く取り組んでいるところではあるが、日々改善を図り進めていくことが求められている。 			